

## 豊島区「暮らしの応援隊」 第1回暮らしのサポーター交流会 開催

新緑の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。5月27日（水）に駒井良理先生と三島幹雄先生（いずれも東京都中央区）が主催する暮らしの応援隊が豊島区池袋にて無料相談会と第1回暮らしのサポーター交流会を開催しました。

今回は今までの相談会に加え、より地域のための社会貢献として、多くの方とのネットワーク作りやチャンネルを増やすことを目的として、第1回暮らしのサポーター交流会を開催しました。今までの活動内容を多くの方に知ってもらうことやその活動をより充実したものにするため、多くの支援して頂けるネットワーク作りが急務となります。そこで、今回の開催に至りました。

当日は豊島区議、介護事業者、不動産業者、保険代理店、IT会社、新聞社等総勢25名ほどの参加となりました。

まず、今回の発起人であり、暮らしの応援隊のメンバーでもある(有)マルシモの下地正泰社長から「暮らしの応援隊も1年以上活動を続けて多くの需要を認識している。そこに応えていくため、より多くの方とのネットワーク作りの重要性を感じてきた。皆様との交流を深め、応援隊だけでなく、今回参加して頂いたみなさんとの共有も目指したい。」と今回の開催に至った経緯などについて説明がありました。続いて、暮らしの応援隊の代表理事である駒井良理先生より暮らしの応援隊そのものの活動内容やこれからこの活動の重要性について説明があり、参加して頂いた方の協力を求めていました。



今回は第1回目という事で、参加された方の自己紹介や参加された目的などの発表や参加者同士の交流を中心に行いました。豊島区議の先生からもこれからもこういった活動が今後の社会の中心となるのではという事で、今後も協力していくべきだと力強い言葉もありました。短い時間でしたが、大盛況にて終了しました。次回以降もより多くの事業者の方が参加できるように開催をしていくとのことです。

本部事務局としても今回、会場での受付業務や司会進行のお手伝いをさせて頂きました。会員の皆様もこういった活動にて本部事務局を活用していただければと思います。



暮らしの応援隊の活動が高齢者新聞 2015.5.20 号に掲載されました。↑